

九州IPO挑戦隊に第14期生4社が入会

2022年6月3日（金）九州IPO挑戦隊に、5年以内の株式上場を目指す企業3社が第14期生として入会しました。

入会式は感染症防止の観点から少人数に限定して行われ、福証の長理事長から「『福証から想いを形に』を実現し、早期に福証へ上場し、全国そして世界へ羽ばたいて欲しい」と激励がありました。



福証 長理事長の激励の言葉

IPO（株式公開）の早期実現を目指し、全力疾走しますので応援よろしくお願いします！



前列左より、南の太陽 向井社長、ダイヤモンドブルーイング 鍛島社長、アオン 高森社長

入会式&第1回オープンセミナー

入会企業関係者をはじめ、QSP※、IPOチャレンジアカデミー講師の皆様にご参加をいただき入会式を開催しました。

また、引き続き、第1回オープンセミナーをハイブリッド開催し、近い将来の上場達成に向けた取り組みを早速開始しました。

第1回オープンセミナーは、九州地域のIPOの第一人者によるパネルディスカッション開催

チャレンジアカデミー2022 第1回オープンセミナーは、パネラーに、EY新日本有限責任監査法人 宮本パートナー、有限責任監査法人 トーマツ 只隈パートナー、アイキューブドベンチャーズ 山形代表、ファシリテーターとして九州産業大学商学部 船岡教授をお招きして、「地方でIPOする意義」というテーマにてご議論頂きました。

ZOOMによる参加者からは、「九州のIPOシーンを牽引される第一人者の方々の有意義な話が聞けた」等のご意見を頂戴しました。



左より、九産大 船岡教授、EY新日本 宮本先生、トーマツ 只隈先生、アイキューブドベンチャーズ 山形代表

※QSPとは「九州中小・ベンチャー企業IPO支援プロジェクト」の略称であり、九州ニュービジネス協議会、福岡県ベンチャービジネス支援協議会、中小企業基盤整備機構九州本部、福岡証券取引所で構成されています。